



倉中だより

伊勢市立倉田山中学校

伊勢市神田久志本町1645-2

校長 伊豆 敏

電話 22-9415

FAX 22-2198

E-mail

kuratayama@jr.ise-mie.ed.jp

学校教育目標 「心やさしく、たくましく、知性豊かな倉田山中生徒の育成」

◇1年間ありがとうございました◇

日ごとに増す暖かな日差しや頬をなでる風に本格的な春の訪れを感じるようになりました。

倉田山中学校の生徒は、この1年間、いくつかの行事に制限がかかっても、変更したかたちで実施されることになれば精一杯取り組み、常に前を向いて生活してきました。授業では一人1台タブレットパソコンを活用し、お互いの考えを交流して、学び合うことの楽しさを味わってきました。部活動においても真剣に取り組み、心身ともに大きく成長しました。4月からは新入生を迎え、一つずつ学年が上がります。自分のよさを大切に、これまでに培った力をさらに大きく伸ばして倉田山中学校を引っ張って欲しいと願っています。

保護者の皆様には、倉田山中学校の教育活動に、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。令和4年度は、148人の新入生を迎え、倉田山中学校は全校生徒が441人でスタートします。学力向上のために一人1台タブレットパソコンを活用した新しい授業のあり方をさらに工夫するとともに、全学年を5学級編制にし、よりきめ細かく目が行き届く体制で学校運営をして参ります。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

◇卒業式 ～新たな旅立ち～◇ 3月7日(月)

本年度の卒業式も、新型コロナウイルス感染症の影響で、来賓や地域の方々のいない卒業式になりました。しかし、簡略化の中にも心のこもったあたたかな雰囲気の中で、卒業生一人ひとりがしっかりとした態度で、卒業証書を受け取ってくれました。

中学校生活の大半を新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学年でしたが、卒業生代表の答辞では、色々な活動が制限されたことへの不平や不満ではなく、色々な行事ができた事への感謝と、3年間、仲間と一緒に楽しい中学校生活を送れたことへの喜びを述べてくれました。

大きな夢や希望に胸をふくらませ、力強く充実した生活を送る事を願って、式辞の中で5年ほど前に105歳で亡くなられた医学博士で、聖路加国際病院名誉院長の日野原重明先生の話をもとにお祝いの言葉を贈りました。卒業生の皆さんの未来はこれからずっと続いていきます。倉田山中学校を卒業し、次の新たな、そしてもっと大きなステージで力を発揮し、明るく輝いてくれることを期待しています。



◇制服の改定について～「機能性」「多様性」「個性」を重視した制服にむけて～(最終回)◇

ここ数年、校則の見直しが盛んに行われるようになりました。それはこれまでの校則の中に必要かつ合理的な範囲を逸脱しているのではないかとといったものが含まれていて、教員も明確な根拠も示さないまま、校則を守らせること自体が指導の目的になっていたという指摘もありました。一方で児童生徒が心身の発達過程にあることや、学校が集団生活の場であることから、学校には一定のきまりが必要である事は言うまでもありませんが、学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況は変化するため、校則の内容は普遍的なものでなく、児童生徒の実情、保護者の考え方、地域の状況、社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか、絶えず見直す必要があります。

特に校則の象徴でもある「制服」は、同じ服にそろえることで、学校への帰属意識や生徒管理のツールにもなってきましたが、多様性が重視され、不合理な「ブラック校則」が問題視されるなか、制服についてもそのあり方を問い直す動きが出てきています。

制服は一種類しかなく、着こなしもこうあるべきとする考えと、逆に制服の自由化、または制服と私服の自由選択制（制服を着ない自由）と言った両極の考えの中で、倉田山中学校は、「制服は必要」という前提のもと、制服の種類と運用を緩和して、（何を着てもいいという事ではなく）これまでより広い枠組みの中で、チョイスできる選択肢と組み合わせの自由で、上記の考え方の中間のスタンスをとることとしました。

ブレザーやスラックスまたはスカート、ネクタイまたはリボン、長袖シャツ・半袖シャツの3色、5色の多色展開、セーター・ベストは全てオリジナルで、どれをどのように組み合わせても奇抜なものでなく、いずれも制服として認知できるデザインです。また、校舎内では全教室にエアコンを設置していますが、個人によって気温の感じ方は違うため、主に衣替え期間を大幅に取り、セーターやベストも組み合わせながら生徒自身の体感温度に合う制服の着こなしができるよう自由に組み合わせてもよい事になっています。

一方で、どのような制服であってもその着こなしで制服の価値を下げてしまうこともよく見受けられる事から、「どのような制服か」というより、「どのように着るか」という、着こなし方がとても大切であると考えています。今後も時代や全国的な流れの中で、倉田山中学校として何を認めて、何を堅持していくか、定期的に校則の見直しを行っていきたいと思っています。

なお、制服の着用期間についてはおおむね、下記の通りです。

○冬服 (WINTER STYLE) …11月～4月 ○夏服 (SUMMER STYLE) …7月～9月

○衣替え期間 (SPRING&FALL STYLE : Seasonal Changeover Period) …5～6・10月

Month	4	5～6	7～9	10	11～3
STYLE	WINTER	SPRING&FALL	SUMMER	SPRING&FALL	WINTER
ブレザー	○	△	×	△	○
スラックス・スカート	○	○	○	○	○
セーター・ベスト	△	△	△	△	△
長袖シャツ	○	△	△	△	○
半袖シャツ	×	△	○	△	×
ネクタイ・リボン	○	△	×	△	○

○…着用する（基本） △…着用して良い ×…着用しない

※上記を原則としますが、年によっては、気候等により制服着用期間や体操服登校等、その都度、柔軟に対応します。

◇修了式・離任式◇ 3月18日（金）

本年度をもって、倉田山中学校を去られる先生方の離任式を行いました。去られる先生方からお話をいただき、生徒会の生徒がお礼の花束を贈りました。みんなが感謝の気持ちを込めて花道をつくり、拍手で送りました。なお詳しい転出入につきましては、4月の学校だよりでお知らせします。

◇倉中生の活躍◇

○明るい選挙啓発ポスター（11月30日） 【特選】 松井 誉敬(2-1)

◇お知らせ◇

◎4月の主な予定

5日（火）部活顧問発表 13:30	12日（火）身体測定（1～3限目）
7日（木）始業式・着任式・入学式準備	学活（4限目）
8日（金）入学式 （新入生・保護者・教職員・代表生徒）	給食開始 1年生部活動紹介（5限目）
11日（月）3限授業、1年自転車点検	13日（水）午後クラス写真撮影

◎5月以降の主な予定

5月25日（水）～27日（金）3年修学旅行	6月5日（日）運動会	10月29日（土）文化祭
3月7日（火）卒業式		